

コースコード：CG-PTT2D

税込価格：550,000円 (税抜価格：500,000円)

日数：2日間

トレーニング内容

脆弱性診断やペネトレーションテストを行う際に必要不可欠となる知識やテクニックを習得します

。具体的には、脆弱性やマルウェアに関する網羅的な知識をベースに、ペネトレーションテストを実施するために必要なサイバーセキュリティの実践的なスキルを習得することを目標とします。

本トレーニングでは、イスラエルのセキュリティエンジニア率いるレッドチームと連携し、仮想化技術で隔離され、安全に演習が実施できる環境下で、ペネトレーションテスト演習を行います。

ここに注目!!

「人材開発支援助成金事業展開等リスクリング支援コース」対象講座（受講費の最大75%以上が助成されます）

【こんな方にオススメ】

- ・社内セキュリティ担当部門として、ペネトレーションテスト・脆弱性診断の実践的なスキルを習得したい方
- ・社内システム開発担当としてセキュリティの品質管理に携わる方
- ・プログラミングの実務経験があり、セキュリティの知見を身に付けたい方

ワンポイントアドバイス

<こんな方にオススメ>

- ・社内セキュリティ担当部門として、ペネトレーションテスト・脆弱性診断の実践的なスキルを習得したい方
- ・社内システム開発担当としてセキュリティの品質管理に携わる方
- ・プログラミングの実務経験があり、セキュリティの知見を身に付けたい方

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

- ・IT担当者
- ・情報セキュリティ担当者
- ・SOCアナリスト
- ・脆弱性診断士

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・セキュリティ業務部門で3年以上従事経験がある
- ・システム開発業務部門で3年以上従事経験がある
- ・インフラ構築業務部門で3年以上従事経験がある
- ・サイバージムの「Cyber-Threats and Defense Essentials」受講者または同等以上
- ・ネットワークおよび各種プロトコルの知識
- ・DBの仕組みおよび、SQL文の知識
- ・Webアプリケーションの仕組みおよび開発スキル
- ・Linuxの知識（コンソールによるコマンド入力操作は必須）

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

的確な脆弱性やマルウェアに関する網羅的な知識をベースとしてペネトレーションテストを実施するための様々なツールや手法について習得します。

【習得できるスキル】

- ・ペネトレーションテストの計画から報告までの手法
- ・脆弱性に関する情報収集手法
- ・ツールを使用したペネトレーションテストの実施

アウトライン

マークはオンデマンド（ビデオ）で事前に受講いただきます。

オンデマンド受講方法の詳細に関しましては、下記の受講者向けガイドラインをご参照ください。

[オンライントレーニング \(Cybergym主催\) 受講者向けガイドライン](#)

オープニングセッション

トレーニングの概要とスケジュール説明

侵入テストの概要

侵入テストの背後にある動機

ペンテスターとハッカーの違い

情報収集プロセスの説明



PTレポートを作成する方法論

PT作業計画書を作成する方法論

ペネトレーションテストの各種方法

ネットワーク情報収集

ネットワーク情報収集 演習

Web情報収集

Web情報収集による攻撃ポイント調査

Web情報収集 演習

Kali Linux

ハッキングやサイバー攻撃に特化したLinuxディストリビューションの概要

Kali Linux 演習

Kali Linuxの特別なハッキングツールを使用した実践的な経験

Metasploit

Metasploitの概要等

Metasploit 演習

Metasploitプラットフォームの特別なハッキングツールを使用した実践的な

経験

Webアプリケーションの脆弱性

最も一般的な攻撃

Webアプリケーションツール

Webアプリケーション攻撃

Webアプリケーション等の脆弱性 - PT 演習

Webアプリケーションの脆弱性の特別なハッキングツールを使用した実践的な経験

クロージングセッション

講習全体の総括と質疑応答

【証書の発行】

講座修了時に、受講者全員に受講証を発行いたします。

修了試験において、正答率7割以上を達成された方に修了証を発行いたします。

トレーニングプログラムは一部変更になることがあります

単独開催の場合には、お客様に応じてカスタマイズも承っております